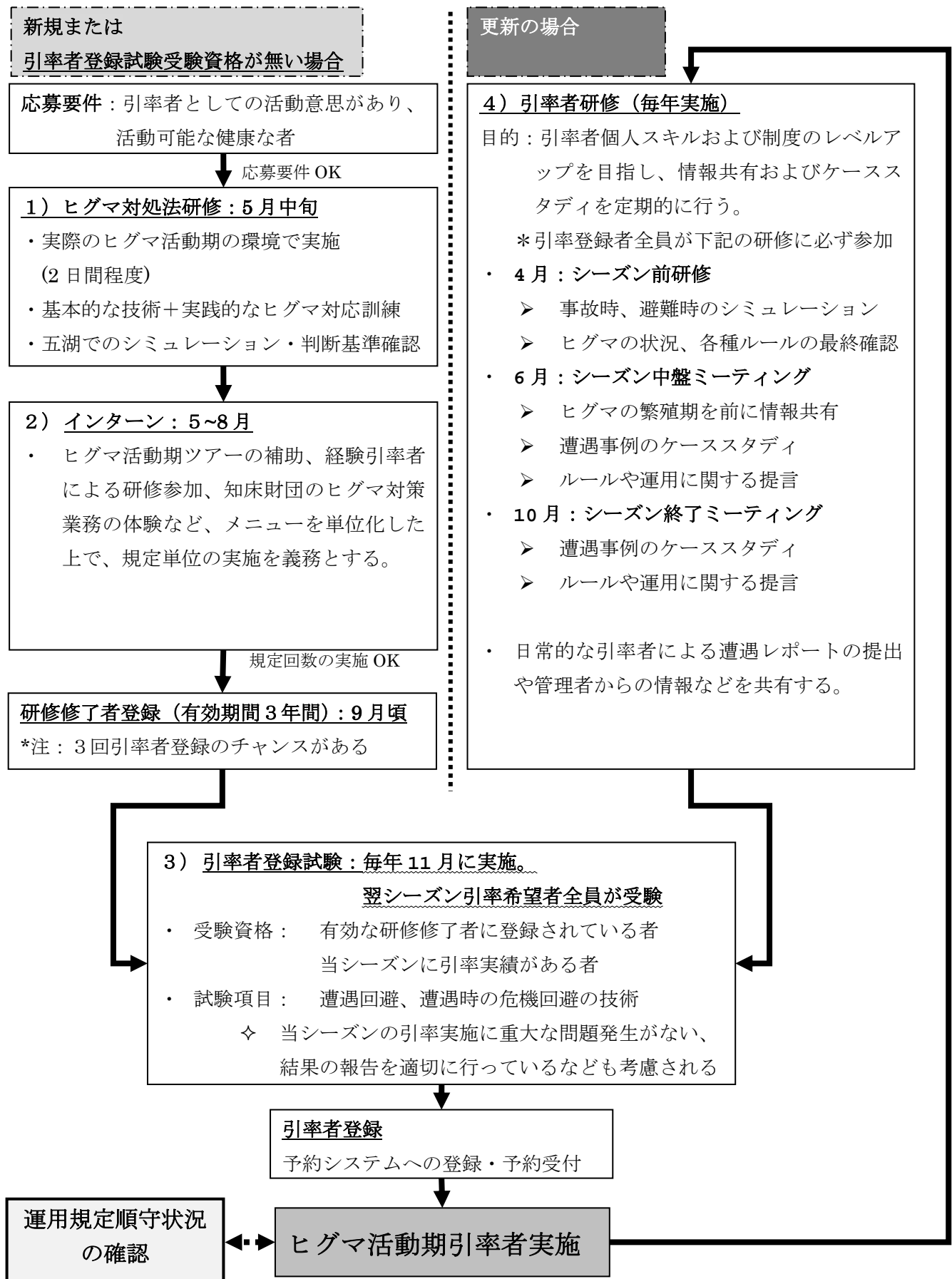


ヒグマ対処法引率者の認定カリキュラムおよび研修内容 (案)



1) ヒグマ対処法研修

定員：10名、 実施時期：5月中旬

○1日目

- ・目的： ヒグマの生態や行動特性、危険回避のための対処法の基本について学ぶ

9:00～12:00	屋内	知床五湖利用調整地区制度と引率者認定制度について ヒグマの生態・行動特性・痕跡について 五湖におけるヒグマの行動特性 危険な遭遇を回避するための対処法 遭遇時の危機回避について
12:00～13:00	屋内	昼食
13:00～13:30		クマスプレー試射
13:30～15:30	野外実習	危険な遭遇を回避するための対処法：実習 ヒグマ痕跡の見方（食痕） 遭遇時の危機回避シミュレーション
15:30～16:00	鳥保	まとめ

○第2日目：

- ・目的：複数グループが五湖遊歩道に入った状態での運用方法を学ぶ。

9:00～10:00	屋内	知床五湖の運用ルールについて解説 移動
10:30～	知床五湖	全員で地上歩道に入り遭遇回避実習 ・受講者を先頭に地上歩道を歩き適宜クマ役が出没。対応についてその場でフィードバック
12:00～13:00		昼食
13:00～15:00	知床五湖	複数のパーティの運用実習を行う。 ・2人1グループとなり、遊歩道上に展開（1名は客役） ・他のパーティや本部と無線連絡実習 ・スタッフがクマ役となり任意のグループに遭遇。遭遇後の危機回避、無線連絡、遊歩道から退避等をシミュレーション
15:30～16:00	屋内	まとめ

2) インターン

- ・5月～8月の期間に以下の方法で、規定単位(計4日程度)の実習を実施

- ・ヒグマ活動期（H23は5/10～7/31）の知床五湖認定引率者引率ツアーに補助員として同行（受入先と要調整：有料の可能性あり）
- ・認定引率者による研修に参加し地上歩道を巡回
- ・知床財団のヒグマ対策業務を体験（内容・日程については調整の上実施）
- ・6月の引率者研修への参加

*内容と単位については今後検討

3) 引率者登録試験

- ・ 毎年引率者全員が受験。
- ・ 前年にルール違反等の報告があれば考慮される

*受験者毎の時間を指定して、現地に集合。	知床五湖	<p>受験者が検定員他数名をガイドツアー参加者と想定して五湖遊歩道の引率を行い、その間適切なヒグマ対処法を実行しているかについて検定を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 検定時のグループ構成は、受講者(ガイド役)1名、参加者役数名(検定員を含む)とする。 ・ 受講者はツアー実施時を想定して、危機回避対応を行う。 ・ 受講者一人毎の検定時間は30分程度とする。
		<p>検定項目については公開 各検定終了後に、不合格の場合はその場で通知 必要であれば、課題についてコメント (5分程度)</p>

- ・ 受講者毎に時間を指定して試験を実施するので、各受験者の拘束時間は1～2時間程度
- ・ 10人/1日、2～3日間の設定で実施
- ・ 検定基準については公開。基本的には現場で終了時に不合格を通知。

3) 引率者研修

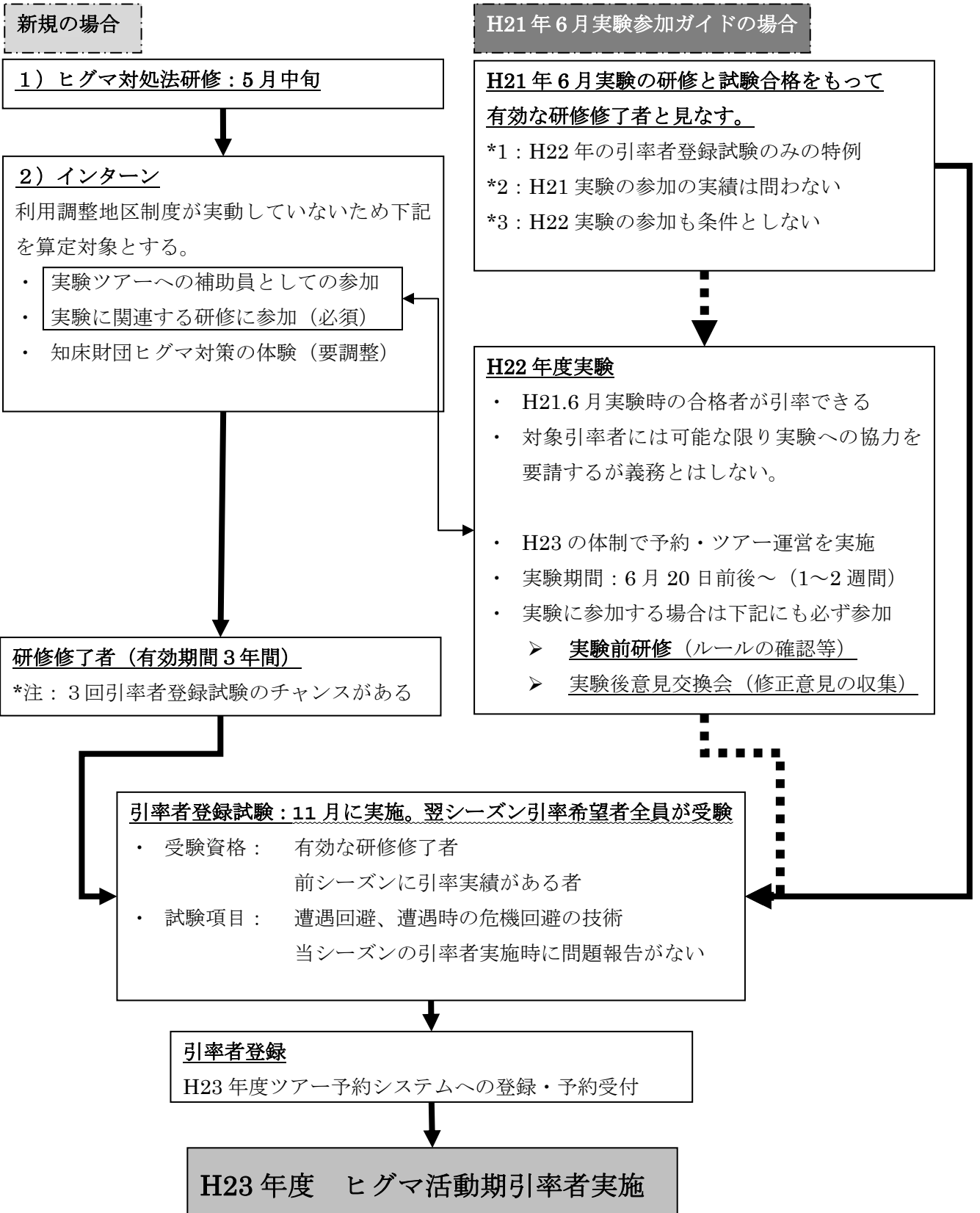
目的：引率者個人スキルおよび制度のレベルアップを目指し、情報共有およびケーススタディを定期的に行う。

*引率登録者全員が下記の研修に必ず参加

4月： シーズン前研修	終日	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 基本的には対処法研修2日目の内容(残雪の状況により内容調整) ➤ 事故時、避難時のシミュレーション ➤ ヒグマの状況、各種ルールの最終確認
6月： シーズン中盤ミーティング	2時間程度	<ul style="list-style-type: none"> ➤ ヒグマの繁殖期を前に情報共有 ➤ 遭遇事例のケーススタディ ➤ ルールや運用に関する提言
10月： シーズン終了ミーティング	半日	<ul style="list-style-type: none"> ➤ シーズンの総括 ➤ 遭遇事例のケーススタディ ➤ ルールや運用に関する提言

H22年度の認定制度の運用について

利用調整地区制度はH23年度からの実施であるため、正規の研修手続きが実施できない部分がある。また、より高度な内容で行ったH21年6月実験の研修合格者については、正規の研修を修了しているものと見なす暫定処置を取る。



研修費用の検討

1年間この制度を運用する場合、実費としてかかる経費を概算した。

全てを受講者負担とすると、引率者の負担はかなり大きなものになることが想定される
認定制度の運営主体、財源の明確化が必要と考えられる。

研修	制度運操作業	研修実施作業	研修毎の費用
ヒグマ対処法 研修 5月中旬	募集・受付事務 研修内容検討・準備 ・約5人工	研修実施スタッフ ・3名 x 2日間・・・6人工 クマスプレー等実費	約40万
インターン 5～7月	受入れ手配 実施状況記録・管理 ・約3人工	研修ツアーの設定 (参加費5000円と仮定)	
登録試験 11月	募集・受付事務 研修内容検討・準備 ・約5人工	試験実施スタッフ ・4名 x 2日間 = 8人工	約30万
引率者研修 4月	準備2人工	実施4人工	約30万
引率者研修 6月	準備2人工、 実施4人 x 0.25日		
引率者研修 10月	準備2人工 実施4人 x 0.5日		
	約50万円	約50万円	